

# 中学部生活单元学习指导計画

## 指導計画作成上及び活用上の留意点

1. 行事单元を中心に計画し、自発性の醸成をねらうために、計画（話し合い）——実践（練習・製作等）——反省の過程を基本に単元の学習活動を考えた。
2. 各単元に多くの時間をかけ、製作活動や表現活動、野外学習等を通して、ゆとりある学習活動を展開できるようにした。
3. 先行（過去の）経験を足がかりに経験を拡大し深化させるような単元を構成した。
4. 生徒どうしのかかわりを深め、拡大するために、班活動や学部の活動もとり入れた。
5. 一人ひとりに応じた役割を与え、楽しく活動することによって成就感・満足感を味わい、意欲的に活動できるような場面を多く導入する。
6. 季節に応じた自然観察や飼育・栽培などを適宜取り入れるようにする。
7. 他教科や領域と関連を図りながら充実させていく。
8. 生徒と教師が共に活動する場面や、承認・激励等を多くし、意欲的に学習するようにする。
9. まとまった時間を必要とする活動は、特設日を当てる。

## 単元の中で配慮する道徳徳目一覧

月	単元名	指導内容	1 生命の尊重 (自制・鍛練)	2 基本的生活習慣 (整頓整とん・礼儀)	3 強い意志 (勇気・不とう不屈)	4 自主と責任 (自律性・責任性)	5 個性の尊重 (省と向上・謙虚)	6 生き甲斐 (職業感・余暇の追求)	7 理想の実現 (理想的な判断)	8 人間愛 (弱さや思いやり)	9 自然愛 (畏敬の念・豊かな心)	10 友情 (尊敬と信頼)	11 男女の敬愛 (健全な異性観)	12 の共同生活 (尊敬と感謝)	13 規律の尊重 (集団との責任)	14 公德心 (正義・愛)	15 権利・義務 (規律社会の秩序)	16 人愛 (国際平和)
4	わたしたちの学校			◎		○						◎	○	○	○			
6	夏の宿泊学習			○		◎		○					○	○	◎			
9	運動会		◎	○	○							○			○			
10	秋の宿泊学習			○		○					○		○	○	◎			
	秋のようす					○					◎			○	○			
11	修学旅行			○		○					○	○	○	○	◎		○	
	わたしたちの仕事				○			◎							○			
12	クリスマス会					◎		○		○					○			
1	冬のくらし			◎			○				○	○			◎			
3	もうすぐお別れ				○	○		◎						○	○			

単 元 名	わたしたちの学校 (63)	目 標	○ 進級や入学の喜びを味わわせ、中学生としての自覚を高め、協力して学級づくりをするとともに身近な環境への理解を深め、それを生活の中で生かそうとする態度を育てる。 ○ 学校や学級のきまりを知り、集団生活に慣れさせる。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 新しい学年・学級について話し合う。				
(1) 自己紹介をする。 ○ 自己紹介のしかた      ○ 質問			○ 詳しく自己紹介させ、文字カード集めや友達あてゲームなどをして親睦感を深め協調性を高める。	・ 文字カード ・ 名札 ・ 目かくし布
(2) 学年・学級のきまりの話し合いをする。 ○ 座席, ロッカー, くつ箱, 係・日直, 朝(帰り)の会, 更衣, 校時表, 日課帳, 時間割, 生活の心得			○ 学校生活の流れを具体的に意識づけさせ、みんなで協力しながら集団生活ができるようにする。	・ 生活のしおり
(3) 教室の飾りつけをする。 ○ 材料, 道具, しごとの役割			○ 掲示物はできるだけ生徒に書かせ、絵や写真等も利用する。	・ 紙類 ・ 絵・写真
2. 歓迎会をする。			○ 生徒の考えを生かし自主的に活動させながら1年生を迎えるふんいきを高める。1年生には入学の喜びを味わわせる。	・ 作文 ・ テープ
(1) 計画・準備の話し合いをする。				
(2) 発表(歌, ダンス)の練習をする。				
(3) 各係の決定をする。				
3. 学校内めぐりをする。				
(1) 登校から下校までに生活する部屋をまわる。 ○ 靴箱→更衣室→教室→教官室, 便所			○ 2・3年生には条件を与え自分で正確に各場所をまわるようにする。1年生は場所をおって順次なれさせる。	・ 校内配置図
(2) 特別教室等をまわり, その使い方を知る。 ○ 音楽室, 作業室, 給食室, 体育館, 保険室, 学級園, 運動場など			○ 各教室等の特別な用具を準備し, それがどんな場所にあるか確かめさせるまわり方をした上で各教室等の目的を考えさせる。	・ 標礼の名前 ・ 用具類
(3) 小学部, 高等部, 管理棟とその使い方を知る。				
4. 学校, 学部行事に参加する。				
(1) 5月のカレンダー作りをする。 ○ 小運動会      ○ 春の野山の観察 ○ 避難訓練      ○ 潮干狩り			○ 昨年のスライドや写真を利用したり経験を発表させたりして学習意欲を喚起する。	・ 5月のカレンダー ・ スライド

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 木市見学    ○ スケッチ大会</li> <li>○ 歯科検査    ○ 家庭訪問</li> </ul> <p>(2) 小運動会についての話し合いや練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日程        ○ 種目        ○ 係</li> <li>○ 練習</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(3) 小運動会に参加する</p> </div> <p>(4) 春の野山の観察をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日程        ○ 場所        ○ 準備</li> <li>○ 約束        ○ 春の野山の植物</li> </ul> <p>(5) 潮干狩りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日程        ○ 場所        ○ 準備</li> <li>○ 約束</li> </ul> <p>5. 学校の周りの様子を調べる。</p> <p>(1) 学校周辺の様子を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道路        ○ 交通機関    ○ 建物</li> <li>○ 川や山</li> </ul> <p>(2) 学校周辺の見学をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交番        ○ 病院        ○ 郵便局</li> <li>○ 学校        ○ 商店        ○ 銀行</li> <li>○ 電停・バス停        ○ 川や山</li> </ul> <p>(3) 学校を中心とした絵地図を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下書き    ○ はりつけ    ○ 色ぬり</li> </ul> <p>(4) 家から学校までの道路や交通機関を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の家から学校まで</li> <li>○ 友だちの家から学校まで</li> </ul> <p>(5) 他校との交歓会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計画        ○ 準備        ○ 練習</li> <li>○ 製作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ カレンダーは絵などで具体的にし、後日生徒が理解し利用しやすいものを作る。</li> <li>○ 運動会のVTRや写真で具体的なイメージを持たせ、活動が積極的になるようにする。</li> <li>○ みんなで力をあわせ、最後までがんばることの大切さを理解させる。</li> <li>○ 具体的な資料で春の特徴に気づかせ、季節感を味わわせる。</li> <li>○ 野外活動は個々の生徒に係をもたせ、集団の一員としてきまりを守って安全に行動できるようにする。</li> <li>○ スライドを見せながら知っていることを発表させ学校周辺の様子に対する関心を高める。</li> <li>○ できるだけ内部の見学も組みそれぞれの役割等を理解させ、自分たちの生活とのかかわりあいを考えさせる。</li> <li>○ 立体模型を準備し、生徒の作った平面地図の上に置かせる。</li> <li>○ すごろくや乗り物ごっこなどゲーム化して行ない、礼儀や文通ルールなど実際の場面を想定してやらせる。</li> <li>○ 記念品を自作させたりして他校の生徒にも積極的に接していくとする態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真</li> <li>・絵</li> <li>・VTR</li> <li>・写真</li> <li>・プログラム</li> <li>・編成表</li> <li>・運動会で使用する用具</li> <li>・実物</li> <li>・写真・絵</li> <li>・図鑑</li> <li>・採集用具</li> <li>・スライド</li> <li>・学校周辺の立体模型</li> <li>・紙</li> <li>・立体模型</li> <li>・接着剤</li> <li>・市内地図</li> <li>・すごろく</li> <li>・テープレコーダー</li> <li>・自作記念品</li> </ul>
---	---	--

單元名	夏の宿泊学習 (54)	目標	積極的に仲よく活動しながら、集団の一員としてのきまりを守り、役割を果たすことができるようにする。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 宿泊学習について話し合い、学習計画をたてる。 (1) 昨年の宿泊学習を思い出す。 ○ 写真やVTRの視聴 (2) 今年の宿泊学習の計画をたてる。 ○ 場所や期日      ○ 日程表づくり ○ 活動内容      ○ 班編成と班名 ○ 準備するもの      ○ 係分担			○ VTR、写真を視聴して、宿泊学習のイメージを具体的に持たせ意欲を高める。  ○ 場所や期日についてはすごろく遊びで理解させる。係分担を明確にさせ責任感・協力的態度・自主性を育てる。	・ VTR ・ 写真  ・ カレンダー ・ 地図 ・ すごろく
2. 校内宿泊学習について話し合い、学習計画をたてる。 ○ 活動内容      ○ 日程表づくり ○ 準備するもの      ○ 係分担			○ 活動内容は生徒の意見を生かして作成する。係分担をし個と集団のかかわりに気づかせる。	
3. 校内宿泊学習の練習と準備をする。 (1) レクリエーションについて話し合い、練習をする。 ○ 係分担 ○ レクリエーションの練習 (2) 調理献立についての話し合いと炊飯訓練をする。 (3) 買物に行く。 (4) 持ち物や用具の準備と点検をする。			○ 一人では活動できない生徒も集団の中で楽しく練習、参加できるように工夫する。  ○ ほう丁の使い方から料理のできるまですべての作業をみんなに経験させてから、係分担を決めくり返し練習させる。	・ テープ   ・ 炊飯用具 ・ お金 ・ 宿泊用具
4. 校内宿泊学習をする。				
5. 校内宿泊学習の反省をする。 (1) 用具の後始末をする。 (2) 反省会をする。			○ 使用した用具を洗わせる。夏の宿泊学習への意欲をもたせる。	・ 宿泊用具
6. 宿泊学習の練習と準備をする。 (1) レクリエーションについて話し合い、練習をする。 ○ 夜のつどい			○ レクリエーションの内容についてはリズム、ゲームなど動きを伴うものや集団でできるも	

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャンプファイアの意義，練習</li> <li>○ 係分担</li> <li>○ レクリエーションの練習</li> </ul> <p>(2) テント張りの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 係分担</li> <li>○ テントの構造</li> <li>○ 用具の種類や数，用途</li> <li>○ テントの張り方</li> <li>○ テントのしまい方</li> </ul> <p>(3) 炊飯訓練をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ カレーライス，野菜サラダ</li> </ul> <p>(4) 出発の用意をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校の用具の準備・点検</li> <li>○ 個人の持ち物の準備・点検</li> <li>○ 料理の材料その他の買い物</li> <li>○ 野菜ぎり</li> <li>○ 荷造り・積み込み</li> </ul> <p>7. 宿泊学習をする。</p> <p>8. 宿泊学習の反省をする。</p> <p>(1) 用具の後始末をする。</p> <p>(2) VTR視聴や写真の整理をする。</p> <p>(3) 反省会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作文・絵      ○ 発表</li> </ul>	<p>のを話し合わせ，友だちとのかわりをもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 係分担をきめ，リーダーの指示のもとにテント張り，しまい方をくり返し練習させる。用具の用途やひもの方向については教師の説明のなかで理解させる。</li> <li>○ 役割分担をするが，できるだけすべての作業を経験させる。</li> <li>○ 用具の用途，使用目的を理解させてから，準備・点検させる。個人の持ち物についても実際に使用させたりしながらすすめる。</li> <li>○ 買い物は一人一品以上の物を割りあててさせる。</li> <li>○ 宿泊学習の経験を思い出させながら学習や作業をすすめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トーチ</li> <li>・ テープ</li> <li>・ テント一式</li> <li>・ 炊飯用具</li> <li>・ 調理材料</li> <li>・ 宿泊用具</li> <li>・ VTR</li> <li>・ 写真</li> </ul>
---	---	--

單元名	運動会 (45)	目標	集団の一員として、話し合いや実践活動にすすんで参加する態度を育てるとともに協調性、責任感、根気強さ、集団行動力などを高める。	
学習活動・内容			留意点(「動き」の手だて)	備考
1. 夏休みの反省をし、2学期の心構えについて話し合う。 ○ 夏休みの思い出 ○ 夏休みの生活の反省 ○ 夏休みの作品展 ○ 二学期のめあてと行事			○ 日記や絵、写真などをもとにひとりひとりに話をさせ、みんなで夏休みをふりかえさせる。 ○ 展示会は学校参観日に行う。 ○ 二学期の行事表を作らせ、意欲的に学習する気持ちを持たせる。 ○ 視聴覚教材で運動会のイメージを具体的に持たせ、誰がどんなことをしたか話し合わせる。 ○ カードや運動会の計画表を作らせ、運動会への意欲を高める。	・写真、絵 ・日記 ・夏休みの学習帳、生活表 ・二学期の行事予定表
2. 運動会について話し合い、学習計画を立てる。 (1) 昨年の運動会を思い出す。 ○ VTR、スライド視聴 (2) 今年の運動会の計画を調べる。 ○ 日程      ○ 種目 ○ 練習計画 (3) 組分けと係決めをする。 ○ 応援係      ○ 種目説明係等			○ 立候補や推薦制を採用し、生徒の活発な活動の展開をはかる。 ○ 左側の四つは生徒中心の活動にし、自主的に活動できるよう配慮する。 ○ よい運動会をするには練習や製作過程の大切さを理解させる。	・VTR、写真 ・去年のプログラム ・カレンダー ・運動会計画書 ・編成表 ・カード
3. 運動会の練習と準備をする。 ○ ポスター作り      ○ 全体練習 ○ 案内状作り      ○ 学部練習 ○ プログラム作り      ○ グラウンド整備 ○ 旗作り      ○ 会場作り ○ 応援練習      ○ 予行練習				・運動会で使用する用具 ・去年の案内状やポスター ・万国旗 ・カセット ・計時用時計
4. 運動会に参加する。			○ みんなが力を合わせ、最後までがんばることの大切さを理解させる。 ○ グループで責任を持たせる。 ○ 出場した種目、係の仕事のうすを反省させる。	・VTR、写真 ・計画表 ・プログラム
5. 運動会の反省をする。 (1) 用具の後始末をする。 (2) 競技や係の反省をする。 ○ VTR視聴 ○ 写真の整理				

単 元 名	秋の宿泊学習 (19)	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宿泊学習を通して自分の役割がわかり、積極的に集団生活に参加できるようにする。</li> <li>○ 野外活動を通して秋の野山の自然に親しませ豊かな心情を培うとともに健康の増進を図る。</li> </ul>			
			1. 合同宿泊学習について話し合い、学習計画をたてる。 (1) 昨年の合同宿泊学習を思い出す。 ○ 写真やVTRの視聴 (2) 今年の合同宿泊学習の計画をたてる。 ○ 場所や期日   ○ 日程表づくり ○ 活動内容   ○ 班編成と班名 ○ 準備するもの   ○ 係活動 2. 合同宿泊学習の練習と準備をする。 (1) 「夜のつどい」について話し合い、練習をする。 ○ キャンドルサービスの意義、練習 ○ 係分担 ○ レクリエーションの練習 (2) 「野外活動」について学習する。 ○ 木の実、虫、草の採集 ○ アスレチックでの活動のしかた (3) 宿泊について学習する。 ○ 部屋わり ○ 各施設の利用のしかた ○ 寝具類の取り扱いの練習 (4) 出発の準備をする。 ○ 持ち物、用何の準備と点検 3. 合同宿泊学習に参加する。 4. 合同宿泊学習の反省をする。 (1) 用具の後始末をする。 (2) VTR視聴や写真の整理をする。 (3) 虫の飼育のしかたを学習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ VTR, 写真等を視聴して、宿泊学習のイメージを持たせ、意欲を高める。</li> <li>○ 係活動は一人一役として、個と集団とのかかわりに気づかせる。準備するものは夏の宿泊学習を思いださせながらすすめる。</li> <li>○ 少年自然の家のおしおきをもとに計画、練習させる。</li> <li>○ 木の実や虫等を採集させる。図や写真を利用して活動のしかたをわからせる。</li> <li>○ 各施設の利用のしかたについては事前に練習させる(入浴・食堂の利用について・寝具類の取り扱い等)</li> <li>○ 日程表にしたがって準備と点検をさせ、用具の用途や使い方まで理解、練習させる。</li> <li>○ 虫の飼育のしかたについては万全の準備をさせ虫を死なせないように飼育・管理させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ VTR</li> <li>・ 写真</li> <li>・ カレンダー</li> <li>・ 絵</li> <li>・ 写真</li> <li>・ しおり</li> <li>・ ろうそく</li> <li>・ テープ</li> <li>・ 木の実、葉</li> <li>・ 写真、図絵</li> <li>・ 捕虫網</li> <li>・ 部屋見取図</li> <li>・ 毛布</li> <li>・ 食器</li> <li>・ 宿泊用具</li> <li>・ 日程表</li> <li>・ VTR</li> <li>・ 写真</li> <li>・ 虫かご</li> </ul>



単 元 名	修 学 旅 行 (21)	目 標 <ul style="list-style-type: none"><li>話し合いや製作活動を通して、旅行への意欲を高めるとともに協調性を身につけさせる。</li><li>交通機関の利用や見学などにおける望ましい集団行動のあり方を身につけさせる。</li></ul>
学 習 活 動 ・ 内 容	留 意 点 ( 「 動 き 」 の 手 だ て )	備 考
<p>1. 修学旅行について話し合い、旅行計画を調べる。</p> <p>(1) 今までの修学旅行について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学部(校)での修学旅行</li> <li>先輩の修学旅行</li> </ul> <p>(2) 今年の修学旅行の計画を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意義      ○      日程</li> <li>コース      ○      宿泊場所</li> </ul> <p>2. 目的地(熊本、宮崎、大分)までの交通や地理を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見学場所や交通経路調べ</li> <li>地図や時刻表の見方</li> </ul> <p>3. 旅行中のマナーについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団行動      ○      交通機関の利用</li> <li>旅館での過ごし方</li> <li>約束ごとの決定</li> </ul> <p>4. 班編成をし、修学旅行のしおりを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>班編成      ○      係分担</li> <li>部屋割り</li> <li>しおり作り</li> </ul> <p>5. 修学旅行の準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>持ち物の点検      ○      集合、整列の練習</li> <li>買物の計画立てや練習</li> <li>レクリエーションの練習</li> </ul> <p>6. 修学旅行に参加する。</p> <p>7. 修学旅行の思い出を話し合い反省する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しかったことの発表(報告会)</li> <li>自分たちの行動の反省</li> <li>思い出のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>視聴覚教材を利用し、旅行に対して期待を持たせるとともに旅行の雰囲気をつくる。</li> <li>自作の地図に書きこんだり、絵はがきやパンフレットを貼りつけたりさせる。</li> <li>調べる、記入する自主的な活動を取り入れ、グループで地図を完成させる。</li> <li>動作化させ、考えさせる。</li> <li>楽しい修学旅行にするには、きまりを守ることが大切なことを理解させる。</li> <li>一人ひとりの考えを尊重し、一人ひとりが喜んで活動するように配慮する。</li> <li>友だちの物も点検させる。</li> <li>必要以上の物を持っていないようにさせる。</li> <li>きびきびした行動をさせる。</li> <li>健康・安全に旅行ができるように観察、誘導に気を配る。</li> <li>1年生や親に報告させる。</li> <li>写真や絵はがきを有効に使い旅行の思い出綴を作らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> <li>写真</li> <li>前年度の修学旅行のしおり</li> <li>九州地方の地図</li> <li>自作の地図や時刻表</li> <li>生活訓練室の利用</li> <li>班編成表</li> <li>部屋割表</li> <li>コピー用箋</li> <li>修学旅行のしおり</li> <li>模擬の品物</li> <li>お金</li> <li>写真、絵はがきなど</li> </ul>

単 元 名	秋のようす (28)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物や昆虫の観察・採集などを通して秋の自然に親しませ、生活とのつながりに関心をもたせる。</li> <li>採集物の観察・製作活動を通し、ものへの関心・好奇心、探求心を育て、それを生活に生かす工夫や態度を培う。</li> </ul>		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考	
<p>1. 秋のようすについて話し合う。</p> <p>(1) 宿泊学習を思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋の野山      草木や鳥や虫</li> <li>気候・雲・月</li> </ul> <p>(2) 四季おりおりの絵や写真をみて季節の移り変わりを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春夏秋冬      季節あて</li> <li>カードならべ</li> </ul> <p>(3) 秋に関係のあるものを取り出し、知っていることを述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードと実物</li> </ul> <p>2. 野外学習について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場所      見たいもの</li> <li>採集したいもの</li> <li>準備するもの</li> <li>採集したもので作ってみたいもの</li> </ul> <p>3. 秋のようすを観察したり、自然物等を採集したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街地や田畑のようす</li> <li>雲や動植物のようす</li> <li>植物採集      昆虫採集</li> <li>昆虫の飼育</li> </ul> <p>4. 採集したものを観察しながら、それを使って飾りや遊び道具をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型おし、ふきつけ、型とり等</li> </ul> <p>5. 作ったものを飾ったり身につけたりしながら秋の自然物のよさを味わう。</p> <p>6. まとめをする。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>写真やVTRを視聴させ秋の野山の特徴を気づかせる。</li> <li>絵カードや写真で四季別のイメージを具体的にもたせた後、カードを使った季節あてなどのゲームをさせ、春夏秋冬の意識を深める。</li> <li>実物を準備し実りの秋を生活と結びつけて考えさせる。</li> <li>木の葉や木の実、採集用具などにふれさせて野外学習への意欲を高める。</li> <li>採集グループの編成をする。</li> <li>気づき教えあう活動を大切にしながらきまりを守って行動できるようにする。</li> <li>採集はグループ間のかかわりあいをもたせ全員が楽しく積極的にできるように配慮する。</li> <li>作ったもので楽しく遊ばせることでよりいっそう秋への関心が深まるようにする。</li> <li>自然と人間の生活とのかかわりについて話をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>VTR</li> <li>写真</li> <li>絵カード</li> <li>文字カード</li> <li>実物</li> <li>地図</li> <li>実物</li> <li>採集用具</li> <li>採集用具</li> <li>ビニール袋</li> <li>虫かご</li> <li>虫めがね</li> <li>新聞紙・画用紙・版画インキ・キリ・ハサミ、石膏等</li> </ul>	

単 元 名	わたしたちと仕事 (44)	目 標	○ 校内実習や職場見学などを通して、働くことへの関心と意欲を高め、進んで仕事をする態度を育てる。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 工場や施設で働く人々のようすを調べる。 (1) パン工場のようすをスライドを見ながら話し合う。 ○ 働く人のようす ○ 機械や道具 ○ 製造過程 (2) 授産施設見学をする。 (3) 見学後の感想を話し合う。			○ 昨年見学した時のスライドを利用し、見学したことを思い出させ、興味・関心をもたせる。 ○ 給食で食べているパンの入った箱を見せ、同じ会社であることに気づかせる。 ○ 実物のパンに手をふれさせながら、スライドを見せる。 ○ 自分たちも経験したことのあはし入れ作業や先輩たちの働いている施設等を選び見学させる。	・スライド   <

単 元 名	学 習 活 動 ・ 内 容	目 標	留意点（「動き」の手だて）	備 考
クリスマス会 (29)		<ul style="list-style-type: none"> <li>役割や仕事の分担をきめて、協力し助け合いながら、できるだけ自分たちで計画をたて、製作・練習を通して楽しくクリスマス会をおこなうことができるようにする。</li> </ul>		
1. クリスマスについての話や歌などをして、くれの街の見学をする。			<ul style="list-style-type: none"> <li>教科学習と有機的に関連させながら、生活化させていく。</li> </ul>	
(1) クリスマスの物語を聞いたり、歌をうたったりする。			<ul style="list-style-type: none"> <li>自作の紙芝居により由来や意味を物語化させ、クリスマスへの関心を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙芝居</li> <li>クリスマスキャロルレコードやテープ</li> </ul>
(2) くれの街の見学をする。			<ul style="list-style-type: none"> <li>見学を通して、街にあふれるクリスマスムードを感じさせ、自分たちもクリスマス会を実施したいという意欲をおこさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実物の硬貨</li> </ul>
2. クリスマス会の計画をたてる。				
(1) 昨年のクリスマス会を思い出す。			<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年のスライドで内容について想起させ、今年の計画について生徒たちの意見や考えがとり入れられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> </ul>
(2) 今年のクリスマス会について計画をたてる。			<ul style="list-style-type: none"> <li>話しあいの内容ごとにスライドを利用して想起させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライド</li> </ul>
3. クリスマス会の準備をする。			<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけ自分たちで製作できる企画に助言し、分担を決め、共同作業を通して完成させていくようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸材料</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>レクリエーション練習</li> <li>かざりづくり</li> <li>ツリーづくり</li> <li>案内状づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーキづくり</li> <li>会場づくり</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個の実態に即して多くの製作活動を与えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場設営に必要な諸道具</li> </ul>
4. クリスマス会をする。			<ul style="list-style-type: none"> <li>父母連携の機会として、多くの方が参観できるように工夫させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参観者の感想文</li> </ul>
5. あとしまつや反省をする。				

単 元 名	冬 の く ら し (54)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬の気候や季節に関心をもたせ、冬の保健・衛生について必要な基本的習慣を身につけさせる。</li> <li>たこやすごろくを、自分たちの力で、協力して作り上げることによって、自主性・協調性を育てる。</li> </ul>
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
<p>1. 冬休みの反省をし、新年の心構えについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬休みの思い出(絵、話)</li> <li>お年玉調べ      年賀状調べ</li> <li>新年(3学期)のめあて、希望</li> <li>3学期の行事調べ</li> <li>学級の係</li> </ul> <p>2. 冬の自然について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬の天気、気温の変化</li> <li>冬の特徴</li> <li>動物の冬ごもり</li> <li>植物の様子</li> </ul> <p>3. 冬の保健・衛生について話し合う。</p> <p>(1) 冬の健康維持について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病気やけがの注意、予防</li> <li>戸外での遊び</li> <li>冬の運動</li> <li>ひび・あかぎれ・しもやけ</li> </ul> <p>(2) 暖房について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>暖房をする際の注意</li> <li>暖房と換気の関係</li> <li>暖房器具の取り扱い</li> </ul> <p>(3) 冬の衣服について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の枚数</li> <li>厚着と薄着</li> <li>手袋とマフラー</li> <li>気温と服装</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>冬休みの思い出は、友だちの話を聞いたり、友だちに話をしたりしながら、自由な雰囲気の中で反省をさせる。</li> <li>野外観察や、実際に氷や雪に触れる体験的な活動を、多くとり入れる。</li> <li>図鑑やスライド等を見せて、他の季節の様子と比較させる。</li> <li>耐寒訓練、持久走大会等の行事と関連をもたせながら、指導をすすめる。</li> <li>実際に、主な暖房器具を扱いたい。</li> <li>安全面に、充分配慮する。</li> <li>写真やスライド等を見せて、夏の服装との比較をさせる。</li> <li>衣服の枚数を調べたり、マフラーを身につけてみたり、実際の活動をとり入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬休みの学習</li> <li>年賀状</li> <li>カレンダー</li> <li>温度計</li> <li>天気調べ表</li> <li>図鑑</li> <li>スライド</li> <li>VTR</li> <li>絵や写真</li> <li>ストーブ</li> <li>写真やスライド</li> <li>手袋</li> <li>マフラー</li> </ul>

<p>4. 冬の遊びについて話し合う。</p> <p>(1) 戸外での冬の遊びについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ こま, まりつき, たこあげなど</li> </ul> <p>(2) 室内での冬の遊びについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ かるた, 福笑い, すごろくなど</li> </ul> <p>5. たこあげ大会をする。</p> <p>(1) たこあげ大会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 期日, 場所, やり方等</li> </ul> <p>(2) たこつくりについて, 話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ たこの種類, 大きさ</li> <li>◦ たこつくりの手順, 要領</li> </ul> <p>(3) たこを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 材料, 用具の準備</li> <li>◦ 角材の寸法とり, 切断</li> <li>◦ 接着剤やカッターなどの使い方</li> <li>◦ ビニール等のはり方</li> </ul> <p>(4) たこあげ大会をする。</p> <p>(5) たこあげ大会の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ おもしろかったこと。</li> </ul> <p>6. すごろく大会をする。</p> <p>(1) すごろく大会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 期日 ◦ やり方</li> </ul> <p>(2) すごろく作りについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ すごろくの種類</li> <li>◦ すごろく作りの分担</li> </ul> <p>(3) すごろくを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 用具, 材料の準備 ◦すごろくつくり</li> <li>◦ こまつくり ◦ さいころつくり</li> </ul> <p>(4) すごろく遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 目の数え方 ◦ こまの進め方</li> <li>◦ さいころの振り方 ◦ ルール</li> </ul> <p>(5) すごろく大会をする。</p> <p>(6) すごろく遊びの反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ おもしろかったこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ それぞれに経験した遊びを紹介しあい, 代表的な遊びについては, 簡単に遊ばせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 昨年作ったたこや, 市販のたこを見せたり, たこつくりの過程の絵カード等を見せたりしてたこつくりへの意欲を高める。</li> <li>◦ 二人組やグループで作らせる。その際, 生徒の能力を充分配慮して編成をする。</li> <li>◦ 寸法とりや切断など, 役割をはっきり決め, 助け合いながら作業が進められるようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 1年間の行事や学校内外できごとなど, 自分たちの身近なところから取材したすごろくが作れるようにヒントを与える。</li> <li>◦ 下絵や色ぬりなど, 役割を分担して作業を進めさせる。</li> <li>◦ こまつくりやさいころつくりは, 他教科との関連を図りながら指導を進める。</li> <li>◦ 順番をきちんと守らせる。</li> <li>◦ 遊びの進行係や呼出係などの役割を決めさせ, 教えたり助けたりする場の設定を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たこつくりに必要な材料・用具</li> <li>・すごろくつくりに必要な材料・用具</li> </ul>
---	--	--

単 元 名	もうすぐお別れ (25)	目 標	○ お別れ発表会にすすんで参加し、表現力をのばすとともに自分の役割・分担を知り、責任を果たせるようにする。 ○ 文集、アルバム作りを通して、卒業・進級する喜びと希望を持たせる。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. お別れ発表会をする。				
(1) 昨年のお別れ発表会を思い出す。 ○ 写真, V T R 視聴			○ 昨年の自分の係や役などをそれぞれ思い出させる。	・ 写真
(2) 計画をたてる。 ○ 期日, 日程 ○ 発表内容 ○ 係, 役の決定 ○ 練習計画			○ カレンダーを使って発表会や卒業式, 修了式の日付なども知らせ, 1年間のまとめの発表会であることを認識させる。	・ カレンダー
(3) 練習をする。			○ 国語や音楽などの教科学習との関連を考えながら有機的に取り扱っていく。	
(4) 発表会に参加する。			○ 1年間の学習のまとめとしてひとりひとりの力が十分発揮できるようにする。	
(5) 反省をする。				
2. 文集・アルバムづくりをする。				
(1) 1(3)年間を想起する。			○ 資料を豊富に使ってできるだけたくさんの事を思い出させ, その中から文集の題材をできるだけ自分で見つけさせる。	・ 今までの文集 ・ スライド
(2) 計画をたてる。 ○ ねらい ○ 内 容 ○ 日 程			○ 1年間の行事カレンダーを作らせ, 自分たちで思い出をまとめようとする意欲を高める。	・ V T R ・ 写真
(3) 原稿書きと写真の整理をする。				
(4) 編集・製本をする。			○ 文集・アルバムをつくる中で1年間の思い出を自由に楽しく話し合わせる。	
(5) 文集・アルバムを見る。				